

卒業おめでとう、ようこそ同窓会へ

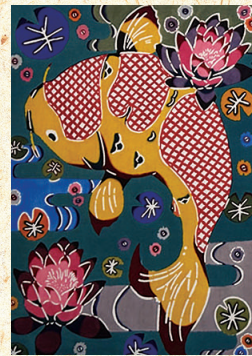
震天動地

「震天動地」は、1918年当時の山口沢之助校長の揮毫により、誕生した応援団旗の言葉で、「海邦養秀」と共に先輩から後輩に受け継がれている首里高校の精神文化の一つです。
(一社)養秀同窓会・沖縄県立一中・首里高等学校

No.27

2025.3.1
首里高校は
創立145年になります。

SHINTEN



DOUCHI



YOUSHU

第65回染色デザイン科卒業作品展
「そめおり展」より

SHINTENDOUCHI

卒業生号

未来を担う君たちへ
海邦養秀の精神を
繋ぐ!

養秀同窓会の一年(概要)

4月

- ・首里高入学式参列
- ・「震天動地」発行(新入生号)



5月

- ・「海邦養秀」発行(全会員・在校生)
- ・代議員総会・交流会



6月

- ・一中健児之塔慰霊祭
- ・首里高新1年生へ平和学習



9月

- ・養秀ゴルフ大会
(奨学金造成コンペ)



11月

- ・第21回首里高那覇高対抗野球大会
両校の歴史的なつながりを再確認し
更なる発展を期す

3月

- ・首里高卒業式参列
- ・「震天動地」発行(卒業生号)

染織デザイン科80期卒業制作壁画「琉宮城(りゅうぐうじょう)」



この壁画は、首里城の正殿と自然豊かな沖縄の風景を融合させた作品です。80期生らしい明るく華やかなクラスの雰囲気イメージして制作しました。タイトルに使われている「琉」という字には「美しい海」という意味が込められており、沖縄の誇りである美しい海が見渡せる城を表現しています。正殿へと続く御庭(うなー)には、首里という高台から見える自然豊かで光あふれる美しい海を描きました。また、青空の上を悠然と泳ぐ龍には「守護」の象徴という意味があります。そのため、この龍には力強く私たち一人ひとりを見守り、未来を応援してくれるという願いを込めて大きく配置しました。両サイドに描かれた美しい花々は、個性豊かな80期生それぞれを表現するようにカラフルで引き込まれるデザインとしました。龍の大きな瞳や海の鮮やかな色彩には、元気とエネルギーあふれています。こうして、力強くも希望に満ちた壁画が完成したと感じています。

80期 3学年染織デザイン科制作

震天動地 卒業生号 第27号2025年3月1日【発行人】一般社団法人養秀同窓会【会長】與儀 毅【発行責任者】広報部会

〒903-0815 沖縄県那覇市首里金城町1-7養秀同窓会事務局 TEL&FAX: 098-885-6437 E-mail: youshu@woody.ocn.ne.jp youshu.com shurikoh



TECHNO ALPHA

■プロフィール

〔47期〕稲垣映磨（いながき はゆま）
（テクノアルファ株式会社 代表取締役社長）

1973年 那覇市生まれ。

首里高校、千葉大学を卒業後、大手半導体装置メーカーにてキャリアをスタート。

その後、テクノアルファに入社し、事業の成長とともに会社は上場（スタンダード）。

M & A や新規事業の開拓を通じて、さらなる企業成長を牽引する。専門は半導体関連ながら、現在はエレクトロニクス事業を筆頭に、サイエンス事業、マリーン事業、SI 事業など、多岐にわたる分野を展開するテクノアルファの代表として、挑戦と革新を続けている。



卒業おめでとうございます！皆さんにとって、高校生活はどんな時間だったでしょうか？私自身を振り返ると、母子家庭で育ち、首里高校に入学したことで仲間と出会い、人生を大きく変えてくれた大切な時間でした。高校時代、一番の思い出は、部活終わりに仲間と過ごした時間です。未来のことなんて何も決まっていなかったけれど、「いつかこんなことをしてみたい」と語り合った時間は、何よりもかけがえのないものでした。

あの頃の仲間は、今でも私の宝物です。高校卒業後、私は千葉大学に進学しました。沖縄を離れ、たった3万円を持って関東へ。関東にある沖縄学生会館という「うちなーんちゅ」の寮に入りましたが、大都会東京に惑わされたのか、当時流行っていたWラジカセがどうしても欲しくなり、勢いで財産のすべてを使い果たしてしまいました。結果、生活費がなくなり、翌日から日雇いのバイトをして生計を立てることに。



会社のアメリカのスタッフと飲み



沖縄学生会館のメンバーとエイサー

沖縄を離れたことで、逆に沖縄の文化や人とのつながりの大切さを強く感じるようになり、関東に出て初めてエイサーを覚えたり、糸満や中部の友人と出会ったり、大学祭では沖縄そば屋を出したりと、沖縄にいる時以上に沖縄を感じる学生時代でした。大学卒業後は、研究室の教授の紹介で半導体装置メーカーに就職し、ドイツ、アメリカ、イスラエルと海外を渡り歩きました。学生時代は留学する余裕がなかったのに、「社会人になったら絶対に海外に行く」と決めていました。研究室でも「海外で働こうぞ！」なんて話していたので、実力のない私でしたが、その勢いを面白がって先生が推薦してくれたのかもしれない。実際に海外に行ってから、どんな小さな仕事でも全力で取り組みましたが、それ以上に、異国での生活そのものが楽しくて仕方がありませんでした。

きなこと成し遂げるための基本であると感じています。人生は決して計画通りにはいかないものです。でも、大切なのは「夢を持ち、あきらめないこと」。そして、夢がなくても、目の前の小さなことを真剣にやってみれば、必ずやりたいことが見つかります。うまくいくか分からないことや、周りから「失敗する」と言われることでも、やってみなければ、勇気を持って踏み出してください。その一歩が、いつか成功につながります。また、どんなに遠くへ行っても、どんなに成功しても、親への感謝の気持ちをお忘れしないでください。皆さんがここまで歩んでくれたのは、見えないところで支えてくれた人たちがいたからです。そして、人生にはお金では買えないものがたくさんあります。周りの価値観に流されず、本当に大切なものを見極める力を持つてください。



高校の仲間と初アメリカでキャンプ



会社のシンガポールスタッフ歓迎会

全国の養秀同窓会MAP

近くの養秀同窓会に行ってみよう!!

関東エリア

関西エリア

九州エリア

東京支部

東京支部は、昨年新役員体制の下スタートいたしました。会の根幹となる学期幹事がまだまだ足りない状況にあります。今年度は、各学期幹事の拡大と共に新たな取り組みで、これまで以上に総会参加の皆さまが、学生時代を彷彿させ、青春時代のパワー復活の一助となれば幸いです。ある学期の同期会において、旧校舎やグラウンド、そして学校近辺の写真や卒業アルバムを基にしたビフォーアフターの写真が大盛況だったようです。移り行く時代を年代が異なる同窓生が共有することで交流が深まります。今後は特に若い世代の参加拡大を目指し前進します。

東京支部 支部長：大城 洋子（21期）
電話 080-5096-9233



福岡支部

同窓会本部の皆様にはご支援、ご協力頂き感謝いたします。令和6年度の同窓会は博多駅前の日航ホテルで行いました。新型コロナとインフルエンザの流行で参加人員は少なかったけど会員のご家族の参加もありました。「会計報告」承認後近況報告交えながら食事を楽しみました。23期同窓生の外間清子様主宰で琉球舞踊研究所開設45周年を、12月8日に大濠能楽堂で催されました。芸道70周年の発表会は踊り一筋に歩まれた素晴らしい舞踊に、当同窓会も後援の一員として支援致しました。琉球舞踊を習って輪を広げて行きたいと思います。



福岡支部 支部長：安室 米蔵（16期）
電話 090-8352-2508

関西支部

関西支部は、「母校の発展を願い、あわせて会員の親睦・交流をはかること」を目的に活動しており、昨年は與儀会長と津野校長をお招きして大阪で支部総会を開催いたしました。新卒の学生会員も2名参加して盛会でした。今年に関西万博の年、総会を大阪駅に隣接した「ホテルグランヴィア大阪」で6月7日（土）に開催します。今まで以上に盛大な総会にしたいものです。今年も楽しい秋の行事を予定しております。若い世代の息吹が今後の成長に不可欠だと思いますので、多くの同窓生の参集を期待いたします。

関西支部 支部長：鎮西 忠信（15期）
電話 078-708-7236



熊本支部

熊本県養秀同窓会初代支部長故板井優弁護士との奥様板井八重子医師が書いた追悼集「千人の一步」と出版記念トーク集DVDを生前に親交を深めていた山城千秋熊本大学教育学部教授、まちだ歯科医院院長町田宗一郎先生と新田憲男店長が営む居酒屋「祭音—さいおん」で渡して在りし日を偲びました。熊本は台湾の半導体企業TSMCの進出で経済が活性化しています。卒業してこれから熊本県に進学する方々の支援をしていきます、遠慮なくご連絡下さい。美味しい山の幸海の幸でおもてなしをします。

熊本支部 支部長：我那覇 生純（39期）
電話 090-3010-9803
ganaha@kizuna-mc.com



鹿児島支部

首里高卒の鹿児島大学進学者を同窓会共々支えたいと思います（もちろん鹿屋体育大学、第一工科大学、国際大学、純心大学の学生、そのほか社会人の方々も支部会はサポートします）。呉屋は、オステオパシー整体院Oneを開業しています。金城は薬剤師で勤務、長谷川は、「マスターの台所」を夫婦で営業、私は内科眼科を閉院、現在非常勤で閑職勤務、安江は保険代理店を終業充電中。荒川は療養中とのことです。以上、郷土におられる方々、鹿児島支部から羽ばたいた方々への近況報告です。沖縄の隣県、鹿児島にお寄りください。また、鹿児島、宮崎在住の同窓者もご連絡ください。

鹿児島支部 支部長：宇根 文穂（23期）
電話 099-254-3096

